



粟石町教育委員会広報紙

2024.3 No.228

# 教育しずくいし

## [ CONTENTS ]

- ★できごと紹介..... 2
- ★特集..... 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報... 4～5
- ★教育行政・学校情報  
定例会しपोर्ट..... 6
- ★お知らせ掲示板..... 7
- ★粟石の魅力再発見 しずくちゃん探検隊... 8

※写真は、2/11 町民劇場「劇を創ろう～虹の彼方に」の様子



## 2/10 理科実験講座 プログラミング

中央公民館で今年度5回目の理科実験講座が開かれ、小学生5人が参加しました。講師は理科の先生である黄川田泰幸先生です。この日の実験テーマは「プログラミング」でした。

プログラムの仕組みを学習した後、教材「SONY MESH」を使用して実際にプログラミングをしました。トライ&エラーを繰り返しながら、思った通り動作できるか、楽しみながら学習しました。



まずやってみて、ダメだったら直す

## 2/11 第19回雫石町民劇場

中央公民館野菊ホールで第19回雫石町民劇場が開催されました。

今回は、町内在住の渡邊治虫さんの作品「劇を創ろう～虹の彼方に」を上演しました。コロナ禍で文化活動が低迷している中、町民劇場を復活させようとする「ふるさと元気課」の奮闘ぶりと、劇中劇「虹の彼方に」の死に向かう者たちの思いが存分に表現された舞台に、客席から大きな拍手が送られました。



町民劇場復活にむけて議論のシーン

## 2/22 第2回スポーツウエルネス 吹矢体験教室

中央公民館で第2回スポーツウエルネス吹矢体験教室が開催されました。このスポーツは、性別・年齢・筋力の有無を問わず誰でも気軽にでき、ゲーム感覚で楽しみながら健康になれるという点で注目されています。

教室には子どもから大人まで14人が参加し、「当たると気持ちが良くてスッキリする」「親子で一緒に参加できるから楽しい」との感想がありました。今後も開催していく予定ですので、次回教室を楽しみにお待ちください。



あらゆる年代の方が楽しむことができます

## 2/25 第2回SKY謎ときゲーム

旧上長山小学校で第2回SKY謎ときゲームが開催され、町内小学校児童19人が参加しました。このイベントはジュニアリーダーズクラブSKYが企画し、当日はメンバーの中高生8人と有志の小学生4人がスタッフを務めました。校舎内に隠された謎にチームで挑戦するという内容で、児童は学年を越えて知恵を出し合いながら全問正解を目指しました。



いろいろな問題にチャレンジしました



## 卒業する皆さんへ ～東日本大震災津波から13年の思い～

雫石町教育委員会 教育長 佐藤嘉彦

2024年1月1日、能登半島地震が発生し、家屋が倒壊し、津波も押し寄せるなど、多くの方々の尊い命が失われ、心より哀悼の意を申し上げます。また、避難所生活を今もなお余儀なくされている皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

今から13年前の2011年3月11日、東日本大震災津波が発生しました。

思えば、あの日、私は滝沢市（当時は村）の中学校の校長を務めていて、明日が卒業式という前日、あの東日本大震災津波が発生しました。体育館で卒業式練習をして残っていた3年生は、何とか雪の降りしきる駐車場に避難しました。保護者に安全に引き渡しを終えたのは、夜の9時過ぎでした。結局、卒業式を5日延期し、何とか実施したことを覚えています。地震の影響で卒業式会場である体育館の2階のギャラリーの窓ガラスは半分近く崩れ落ち、窓にブルーシートを被せ、紅白幕も外して、地震が来たらすぐに避難できるようにとドアを開放しての厳戒態勢の卒業式を実施したことを覚えています。校長としては、何としても卒業式をやりたかったのです。そして、卒業式当日、ひな壇で歌った3年生の卒業の歌は、生徒も教職員も涙があふれ、今でも昨日のこのようにその歌声が耳に残っています。

あの日から13年の歳月が流れました。

あらためて本年3月に、無事に雫石町立小学校、中学校を卒業する児童、生徒の皆さん、ご卒業、本当におめでとうございます。

小学校6年間、中学校3年間で心身共に立派に成長しましたね。これからさらに社会で役に立つ思いやりのあるたくましい人になってください。

先日、西山小学校6年生の教室で雫石町のおいしい給食をいただきました。ふと教室の後の壁面をみ



北帰行24

ると、『卒業まであと何日』という逆ごよみカレンダーが掲示されていました。卒業までもうそれしかないんだなあ、大切な一日一日を皆さんは元気に過ごしているのだなあとあらためて感じました。この日は、昨年10月に本町で開催された火山砂防フォーラムの大会で立派に研究を発表してくれた西山小学校6年生のみなさんが自分たちで考案したジェラートのお礼に、猿子町長の代役として訪問させていただきました。下の写真にあるように砂防フォーラムでは、6年生の皆さんが考案した虹の似合う町雫石をイメージしたジェラートをおいしくいただきました。

さて、再び、能登半島地震の話に戻ります。岩手県から遠い北陸能登の地震は、岩手には遠いように感じるかもしれませんが、東北で13年前にそのような東日本大震災が発生し、大変な状況下にあった時、全国からボランティアの方々がたくさん集まって来てくれて復旧活動を行ってくれました。当然、北陸からもたくさんの方々がボランティアとして参加してくれていたのです。こういう時に「自分には何ができるのだろう」と自分自身のことを見つめ、考えることがとても大切なのですね。

町内の小中学校では、募金活動を大変頑張ってくれました。たくさん募金を日本赤十字社などを通して被災地へ届けられたこと、あらためて児童生徒の皆さん、頑張りましたね。そして保護者の皆さん、教職員の皆さんのご協力に心から感謝を申し上げます。

終わりに、卒業する皆さんにあらためてこれからの素晴らしい未来で活躍できるようエールを送り、自分の命はもちろんのこと、他者の命も大切にしていくなさる素晴らしい人になることを願っています。



西山小の給食で提供されたジェラート



読書の壺 今月のこの一冊

『危ない家電 「使い方」「管理」「掃除」  
…誤ると悲惨な事故に!』  
ほうきち//著 工学社

みなさんは電子レンジや洗濯機など家電製品を正しく利用していますか? 使い方を誤れば、火事になったり爆発したり、便利な家電も危険な物に変わります。本書では身近な家電製品のあらゆる危険性を紹介し、その回避策や対処方法を分かりやすく解説しています。春からの新生活に向けて家電を購入する機会が増えますが、この機会に家電の使い方を見直してみたいはいかがでしょうか。



聞いて楽しいおはなし会

乳幼児対象

たんぼぼおはなし会  
テーマ「もうじき春だね」

日 3月21日(木)10:00~11:00 場 中央公民館  
絵本の読み聞かせ、紙芝居など。お楽しみに!

乳幼児対象

つどいの広場「たんぼぼおはなし会」

日 3月22日(金)10:00~10:30  
場 保健センター 機能訓練室  
絵本の読み聞かせなど。あそびにきてね!

幼児・小学生対象

しずくいしおはなし会

日 3月23日(土)11:00~11:30 場 町立図書館  
日 4月14日(日)15:00~15:30 場 町立図書館  
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに!

問い合わせ 図書館(692-5959)  
QRコードでHPへアクセス! ▶▶



お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】

9:00~17:00 (水・金曜日は 18:00 まで)

【3月、4月の図書館休館日】

毎週月曜日

\* 3月20日(水)は祝日開館

4月29日(月)は祝日開館、翌30日(火)は休館

日 = 日時 場 = 場所



学校教育課指導主事 黄川田泰幸のつぶやき その7



会議中に寝てはいけません

「思春期の睡眠問題は『孤独感』と『不登校傾向』を高める!」「学習効果は睡眠後に顕著になる」と研究報告があります。私が学生の頃は、睡眠時間を削り勉強量を根性で強いられましたが、あれは何だったのでしょうか? よい睡眠を得る「寝る1時間前の工夫」として、心を穏やかにすることが提唱されています。動揺ワード「青い国家」を避けるそうです。

- あ…焦り (早く寝なくちゃ)
- お…驚き (えっ!?)
- い…怒り (腹立つ!)
- こ…興奮 (おもしろい!)
- つ…つらい (もう嫌だ)
- か…感動 (すごい!)

なので、寝る前のメディアは回避ですね。「睡眠はLifeを支える根幹」ともありましたので、睡眠を大切にしましょう。私は布団に入って最短1秒で眠りにつくことがあります。家族に「〇〇太か!」と驚かれますが、これは「睡眠負債」を抱えている状態とのこと。心穏やかに、暮らそうと思います。

参考:第34回開善塾教育相談実技研修会「子どもの睡眠問題とその対応」東京家政大学文学部カウンセリング学科 岡島 義 准教授 (2023)



## シリーズ「雫石町歴史民俗資料館から」-第12回-

雫石町歴史民俗資料館では、町内で使われていた民具などを収蔵品として所蔵しています。その中から、資料館スタッフおすすめの一品をご紹介します。実物は資料館で展示していますので、ぜひご来館ください。



### 今月の一品 水筒(すいとう)

これは昭和の頃、兵隊が戦場で実際に使っていた水筒です。保温や保冷はできません。今はステンレス製で、保温も保冷もできるのが当たり前ですし、行く先々で簡単にペットボトルに入った飲み物を手に入れることもできます。昔はどこに出かけるにも飲み物の心配をしなくてはならなかったため、水筒はとても大事なものでした。もっと昔にはヒョウタンや竹筒がよく使われていました。



生涯文化スポーツ課  
スポーツ振興室  
小野寺まどか

### アーチェリーセンターを利用される方、増えてます

昨年4月にオープンした「いわて雫石アーチェリーセンター」は、競技者の合宿や練習の他、会議にも利用することができます。今年度(2月末時点)は、49団体1,164人が利用しました。国外の方が合宿利用したこともあり、最大8泊9日の期間で実施されました。合宿補助を利用して鶯宿温泉に宿泊されるため、地域活性化にも繋がっています。団体利用の他に個人で利用される場合もあり、25人が個人利用しました。年中利用できる建物であるという利点から、学生からシニア層の幅広い年代の方が利用しています。

また、町内小学4年生を対象としたアーチェリー体験授業を実施し、総勢56人がアーチェリー体験に加えてセンターの施設見学に訪れています。



センター2階から応援♪

県内外から行政や競技関係者の視察、団体合宿の事前下見もあり、多くの方から注目されています。既に来年度の利用を考えている団体からの問い合わせも寄せられており、今後アーチェリーセンターの利用者が増えることが期待できます。

アーチェリーの普及に向けて、今年度は月に3回アーチェリー体験教室を実施し、総勢88人が参加しました。来年度も教室を開催していきますので、まだアーチェリーに触れたことがないという方、もっとアーチェリーをやりたい方はぜひ教室にお越しください。

問合先 鶯宿温泉スポーツセンター (雫石町南畑第32地割15番地26)

電話:681-6673 (平日8:30~17:15) e-mail:sports@town.shizukuishi.iwate.jp

### 案内 町内で行われる各種スポーツ大会

日程	大会名	場所
3月 24日(日)	雫石町営体育館無料開放	町営体育館

※上記日程は、2月末時点のものになります。大会当日までに変更になる場合もありますので、ご了承ください。



## ～教育委員会定例会レポート～

——2月の教育委員会議で、以下の内容などが話し合われました——

・ 雫石町教育委員会表彰者の決定に関し議決を求めることについて など

※ 次回の教育委員会議は、3月25日（月）10：00～、雫石町役場201号会議室で開催します。

教育委員会の会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6412）

### 2/5 給食に「虹のジェラート」が登場

西山小の給食に「手作りアイスクリーム牧舎 松ぼっくり」のジェラートが登場しました。昨年開催された「2023火山砂防フォーラム」で西山小6年生が発表したアイデア「虹のジェラート」をもとに、松ぼっくりが雫石産の素材にこだわって製作しました。

今回登場した「ベリーベリーブルーベリー」は、店頭でお馴染みのブルーベリー味に、ラズベリーのソースと果肉が加わった特別製です。全学年の児童に提供され、児童たちから「おいしい」と喜びの声が上がっていました。



松ぼっくりのアイスが給食に出るとは！

### 2/14 コミュニティ・スクール意見交流会

中央公民館で町内学校を対象にコミュニティ・スクール意見交流会が開催されました。講師に秋田県大館市立積内小学校校長の佐藤潔氏をお呼びし、今年度のコミュニティ・スクールの取組みについて、各校からの実践発表が行われました。

佐藤講師からは、年間指導計画を学校運営協議会に示した上で協議を進めることや保育所も含めた連携の可能性について講評がありました。



佐藤講師から講評をいただきました

### 2/19 雫石高校虹色コンパス成果発表会

雫石高校で今年度の虹色コンパス発表会が行われました。

虹色コンパスとは雫石高校独自のキャリア教育のことで、今回の発表会では1・2年生が文化祭以降に各自で取り組んだ活動成果を発表しました。

各グループの発表には町長、教育長、町議会議員なども参加し、質問や意見交換をしてキャリア教育の成果を深めました。



発表後、グループ内で意見交換を行いました

### 2/21 第2回いじめ防止等対策連絡協議会

町教育委員会では、児童生徒に対するいじめの防止や早期発見と対処のための対策を実効的に行うため、町内の機関や団体で構成する「雫石町いじめ防止等対策連絡協議会」を設置しています。

今年度もいじめ防止の取組みを継続して行っていくため、町内小中学校や行政機関などの協議会委員が、具体的事例を踏まえた対応策や、いじめ問題の現状などについて情報共有し、いじめに対する適切な対応のあり方について協議しました。



各委員から意見や情報が出されました



## 奨学資金貸付・就学援助の希望者を募集します

## 《奨学資金貸付制度》

高等学校以上（専修学校なども含む）に在学し、本人または家族の住所が町内にある、経済的理由により修学が困難な学生・生徒を対象に資金を貸し付けます。

**貸付月額(上限)** 15,000円～35,000円

※高等学校や大学、公立、私立などによって月額限度額が異なります。

**申込期限** 5月9日（木）

※学力や経済状況などを審査の上、6月に採用者を決定します。

**利子** 無利子

**返還** 高等学校や大学などを卒業後、貸付期間の4倍の期間で返済となります。

## 《就学援助制度》

経済的な理由で就学困難と認められる小・中学生の保護者を対象に、学用品費、修学旅行費などを援助します。

※新入学児童生徒学用品費などの入学前支給を申請し、認定を受けられた人も、この制度を希望する場合は手続きが必要です。

詳細については、町ホームページをご確認ください。

**問合先** 学校教育課（692-6412）

～スポーツを安全に楽しく～  
スポーツ安全保険の加入申込受付中！

公益財団法人スポーツ安全協会岩手県支部では、令和6年度スポーツ安全保険の加入申込みの受付を随時インターネットで行っています。

この保険は、4人以上で構成する社会教育関係団体（スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動を行う団体）のアマチュア団体を対象とし、傷害、賠償責任、突然死葬祭費用保険の一括契約保障制度です。

保険の補償期間は、加入手続きを行った翌日の午前0時から令和7年3月31日の正午までです。

活動内容・種目及び構成年齢により年間掛金が異なりますので、詳しくは、町営体育館内スポーツ協会事務局へお問合せください。

**問合せ** 町営体育館（692-5030）

## 網張の森 大木巡りツアー

ブナやシナノキなど、普段見ることができない大木を目指して散策します。

**日時** 3月16日（土）10:00～12:00

**集合場所** 網張ビジターセンター

**定員** 7人

**参加料** 400円（スノーシューレンタル別途100円）

**講師** 網張ビジターセンター解説員

**問合先** 網張ビジターセンター  
(693-3777、amihari@vanilla.ocn.ne.jp)

## 雫石町民筋力アップ&amp;体力向上教室

体力や年齢に応じたプログラムの作成、実践をします。

**日時** 【1期】4月9日（火）～6月11日（火）

10:00～11:30（毎週火曜日・全10回）

【2期午前】4月11日（木）～6月13日（木）

10:00～11:30（毎週木曜日・全10回）

【2期夜間】4月11日（木）～6月13日（木）

19:00～20:30（毎週木曜日・全10回）

**場所** 町営体育館

**定員** 町民 各先着8人

**受講料** 3,600円

**保険料** 1,850円（64歳以下）、1,200円（65歳以上）

**申込** 3月23日（土）～3月31日（日）

8:30から受付開始（電話のみ）

**申込先** 町営体育館（692-5030）

## 雫石町ジュニアアスレチック教室

いろいろなスポーツを体験します！

**日時** 【1期】4月9日（火）～6月11日（火）

16:30～18:00（毎週火曜日・全10回）

【2期】4月11日（木）～6月13日（木）

16:30～18:00（毎週木曜日・全10回）

**場所** 町営体育館ほか

**定員** 町内の児童（6歳～12歳） 各先着8人

**受講料** 3,200円（保険料込み）

**申込** 3月23日（土）～3月31日（日）

8:30から受付開始（電話のみ）

**申込先** 町営体育館（692-5030）

## 第40回岩手山ろくファミリーマラソン締切間近

5月12日（日）雫石町総合運動公園陸上競技場を会場に開催されます。

今年は、10マイルマラソン（16km）が新種目として加わります。また、40回大会を記念してランニングアドバイザー「三津家貴也」さんとIBC岩手放送アナウンサー「神山浩樹」さんがゲストランナーとして参加。

皆さんと一緒に新緑の雫石の街を走り、大会を盛り上げてくれます。

エントリーは、郵便振替方式が3月19日（火）。

インターネット方式が3月31日（日）までです。

締切間近です。皆さんの参加をお待ちしております。

詳細は、大会公式ホームページから

<http://www.iwatesanroku-marathon.jp/>



大会公式 HP  
はこちら

**問合先** 町営体育館（692-5030）

しずくいしの魅力再発見

しずくちゃん探検隊

# 冬休み自由研究を深掘り



【研究者】御所小学校 6年  
鈴木 千柳 (すずき せんな) さん  
【テーマ】日本のラーメン文化



中央公民館で開催されていた「冬休み自由研究展」でひととき目を引く研究を発見しました。タイトルは「日本のラーメン文化」。模造紙2枚の研究かと思いきや、その下に厚い「千柳のラーメン記録」という冊子が置いてあり、見てみると、数多くの店舗の紹介が詳細に書いてありました。ラーメン記録を書いたのはどんな人物なのか気になり、御所小学校に行ってきました。



33店舗全てに写真付き

研究者の鈴木千柳さんは、休みの日はもっぱらお父さんとラーメン屋巡りをしているそうです。「小さい頃からラーメンが大好きで、毎週のように巡っています。たくさんのお店に行ってきたので、今回は小学3年生からのまとめを研究として出しました。お店に行く前に、どういうお店で何がオススメなのかをしっかりと調べて、それから向かうようにし、行った時もしっかりと記録を残しています」と長年の研究について語ります。

冊子には県内外の33店舗について、お店の概要やメニュー、麺とスープの特徴、よりよい食べ方などが細かく記録されており、鈴木さんの食レポも相まって図鑑と言うべき出来栄です。「元々こってりした味が好きだったのですが、あっさりしたラーメンも好きになりました。好みは人それぞれですし、変わることがあります。このラーメンがおススメですと言うのは難しいので、やはり、自分の足で好きなラーメン店を探すのがいいと思います」と研究成果を教えてくださいました。一番美味しかったラーメンは「深夜1時頃に食べたラーメンですね。釣りをしていて12時間ぶりに食べたラーメンは最高でした」とのことです。時には我慢も大事ということですね。



「自分で探ることが大事なんです、ラーメンは」

「食べ歩きで秋田のラーメン店にも詳しくなりました。いろいろなお店に行くことはとても楽しいです。今後は二郎系のラーメンにもチャレンジしながら、近辺のお店制覇を目指していきたいと思っています。実はハンバーガーも好きなので、これも食べ歩きを狙っています(笑)」と最後に次の野望も教えてくださいました。

日本の国民食とも言うべき「ラーメン」。ラーメン好きの方でも、ここまで自分の考えをまとめた人は多くないのではないのでしょうか。好きなことを突き詰めたとてもいい研究でしたし、何より、楽しみながら続けていることが印象的でした。ラーメン選びに困ったら鈴木さんに聞いてみましょう。

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」 2024 (令和6) 年3月号 (3月14日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会 (担当:生涯文化スポーツ課) 〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1  
TEL019-692-6417 (直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>から 暮らしと行政 → 広報教育しずくいし をクリック